

韓国で、豚コレラ続発！

4月18日から20日にかけて、全羅北道扶安郡の1農場および慶尚南道威安郡の3農場で新たな豚コレラの発生が確認されました。
(農林水産省生産局畜産部衛生課が在日韓国大使館から入手)

発生状況

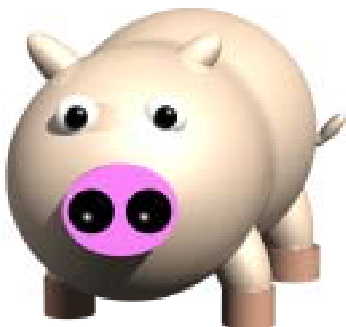
- ・平成15年3月18日に全羅北道益山市で新たな発生が確認され、4月25日までに6道25市郡の合計60農場で豚コレラ発生が確認されました。

発生原因の究明状況

- ・60戸の発生農場のうち、
 - ・41農場では、
 - ・京畿道金浦市の種豚農場から種豚を直接または間接的に購入していることが確認されました。
 - ・19農場では、
 - ・1農場は当該種豚農場であり、
 - ・2農場は機械的な伝播により感染し、
 - ・16農場は近隣の発生農場から感染したと推定されています。

防疫措置

- ・発生農場における全ての豚を殺処分(約9万5千頭)。
- ・発生農場半径10km内の家畜移動制限。
- ・済州道を除く韓国全土において豚コレラワクチンの接種が実施され、4月13日に終了したところ。



飼養豚に何か異常など
確認された場合には、
家畜保健衛生所まで
至急ご連絡ください。

